

平成29年度 第2回 大阪府立かわち野高等学校 学校協議会 議事録

日時：平成29年11月24日（金）15時30分～16時50分

場所：アクティブラーニング室

1、参加者

委員 5名 事務局 本校職員11名

2、報告

- ・学校運営協議会の設置等について
- ・平成29年度学校説明会実施状況について
- ・平成29年度学校教育自己診断について
- ・平成29年度学校経営計画中間点検について

3、協議

<平成29年度の取組みの進捗確認と改善に向けての意見>

- ・LGBTの生徒への配慮として、制服はどのようになっているのか。
→LGBTの当事者であるか否かにかかわらず、学校創設当時から、女子生徒は、スカートもしくはスラックスを選べるようにしている。
また、リボンかネクタイを選択できるようにしており、色も3種類ある。
- ・教務内規の改定とは、どういったものか。
→シンプルに分かりやすくする。
専門コース設置により、成績の上限を決めていく。
- ・インターネットを通して発覚する懲戒件数が増えた。どういう対策が必要か。
→情報の授業でネットリテラシーを学ばせる。
スマートフォンの使用について講習会を行う。
- ・今年の就職率はどうか。
→例年並みの就職率である。
3年生225人のうち、就職希望者は約60名。うち約50名は決定済み。昨年と比べ求人票の数が増えているのに対し、1次でもう少し決まってもよかった。
自分自身で就職先を決断できない生徒が増えている。
就職や進学等、生徒の進路は多様なため、幅広い支援が必要。
- ・自転車講習をしているか。
→行っている。また、年3回、保護者で登校指導を実施している。
- ・コミュニケーション能力は、企業側として、必要としている。どのような取り組みをされているか。
→生徒一人ひとりとの対話の中で、各学年で取り組んでいると考えている。

- ・教科、特別活動、学年などで、「こういうところでコミュニケーション能力を育てています。」と言えるようにしらどうか。アクティブラーニングも積極的に実施してはどうか。
- ・別室で授業を受けている生徒への対応状況は？
→まずは、登校すること、そして教室に入れるように、という形で進めている。本人がどうしていきたいかを聞き取って、一緒に考えている。

<委員からの意見・提言等>

- ・中学校訪問では、中学校が何を求めているかを理解していただき、専門コースの設置や取り組んでいることなどかわち野高校のウリをもっとみなさんでアピールしてほしい。
- ・旧5学区以外の進学者は約1割なので、地元中学との関係を強める方がよいのではないか。
- ・PTAの活動として、文化祭で模擬店を出店し、ダンスを披露した。生徒が生き生きと学校生活を送ることができるよう、今後もPTAネットワークを築き、サポートしていきたい。
- ・保護者の協力も得ながら、地元で大事にされる学校になってほしい。